



# LP-LAN-UHD265D

## マニュアル

H.265 & H.264 対応 4K ビデオデコーダー

アイゼック株式会社

製品の定格及びデザインと仕様は改善等のため予告なく変更する場合があります。

# 目次

1	概要 .....	2
1.1	HDMI/VGA 4K ビデオデコーダー、双方向オーディオ付き (LP-LAN-UHD265D).....	2
2	初期インストールに関して .....	4
2.1	電源を接続.....	4
2.2	ディスプレイを接続 .....	4
2.3	デコーダーをユーザーのコンピューターに接続.....	5
2.4	WEB ブラウザ経由でデコーダーの設定画面にログイン .....	5
3	デコーダーのウェブ制御.....	7
3.1	ステータス .....	7
3.2	ネットワーク (Network Settings) .....	8
3.3	デコード設定 (Decoding setting) .....	9
3.4	OSD .....	12
3.5	システム設定 (System Settings) .....	12
4	デコーダーをインターネットに接続する方法.....	14
5	デコーダーでストリームアドレスを入力する方法.....	15
6	デコーダーで SRT を設定する方法 .....	18

# 1 概要

## 1.1 HDMI/VGA 4K ビデオデコーダー、双方向オーディオ付き(LP-LAN-UHD265D)

LP-LAN-UHD265D は、4K&HD オーディオおよびビデオハードウェア デコーディング製品です。マルチチャンネルネットワーク ビデオストリーム(IP カメラ、RTSP/RTMP/RTMPS/SRT/HTTP ユニキャストまたはマルチキャスト メディア ストリームなど)を HDMI/VGA 信号のビデオ出力にデコード出来ます。

最大 4K@30hz UHD 解像度をサポートし、ディスプレイウォールと動的切り替えにマルチチャンネルビデオストリームの分割をサポートします

内蔵の LCD スクリーンによりリアルタイムで送信状態を確認可能です。



▲LP-LAN-UHD265D

モデル	LP-LAN-UHD265D
入力	1*1000M RJ-45 イーサネット ポート
ビデオ出力	1 * HDMI1.4(最大 4K@30Hz をサポート) 1 * VGA
解像度	3840*2160@30hz; 1600*1200P60;1080P60;1080P50;1080P30;1080P25;720P60;720P50;576P50, 480P60 1280 * 1024P60;1280 * 800P60;1024 * 768P60;800 * 600P60;1080I60;1080I50
オーディオ入力	1 チャンネル、3.5 アンバランスオーディオ
オーディオ出力	ライン出力(音量調整可能)
ストリーミング プロトコル	SRT/RTMP/RTMPS/HTTP/HTTPS/HLS/TS/UDP/RTP/RTSP
フォワーディング プロトコル	最大 9 チャンネルのプロトコル転送: RTSP/HTTP/UDP/HTTPS/SRT to RTMP/RTMPS/DUP/RTP
RTMP 対応	最大同時接続 1Gbps/s
ビデオデコード形式	H.264(AVC)/H.265(HEVC)
オーディオデコード 形式	AAC / MP3 / G711
ビデオデコード機能	720P60 で最大 9 チャンネル、1080P60 で最大 4 チャンネル、4KP30 で最大 1 チャンネル
LCD ディスプレイ	IP アドレス、解像度
POE サプライ	サポート
管理	WEB 操作インターフェース
電源	DC 12V/1A
消費電力	<5W / 1 チャンネル
温度	0~60° C(作業時)、-20~80° C(保管時)
寸法(W * L * H)	163 * 111 * 32mm
重さ	0.35kg

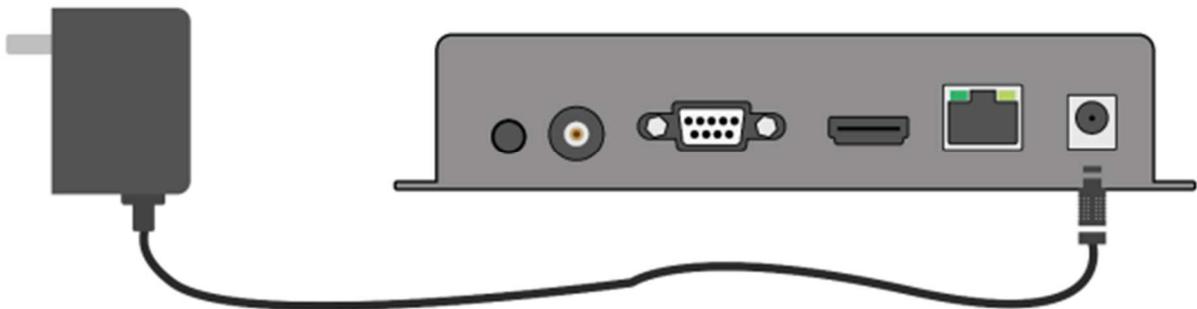
## 2 初期インストールに関して

### 2.1 電源を接続

PoE ハブによる給電もしくは電源アダプターから給電可能です。

電源アダプターによる給電の場合、製品に付属している標準の電源アダプター(DC12V / 1A)を使用下さい。デバイスの電源がオンになると、電源ライトが常に点灯します。

POE ハブを使った給電の場合、PoE ハブと LAN ケーブルで接続するとデバイスの電源がオンとなります。



#### Note



付属の標準電源アダプターをご使用ください。他の不適格な電源を使用すると、デバイスを損傷する可能性があります。

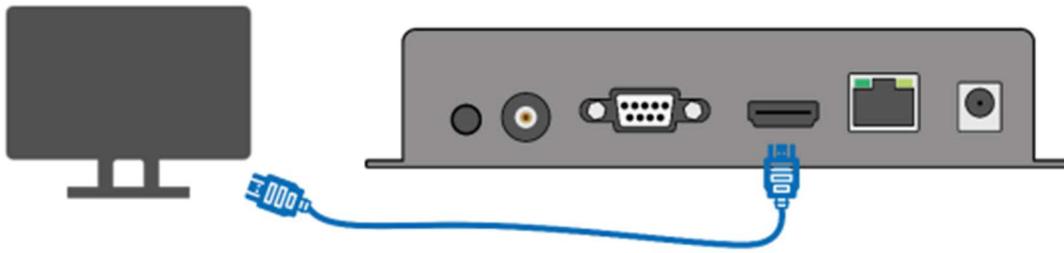
また電源アダプターによる給電と PoE 給電の両方から給電するとショートする可能性がありますので、どちらか片方の給電として下さい。

### 2.2 ディスプレイを接続

HDMI / VGA ケーブルをモニターや電子機器などのディスプレイデバイスの一端に接続します。

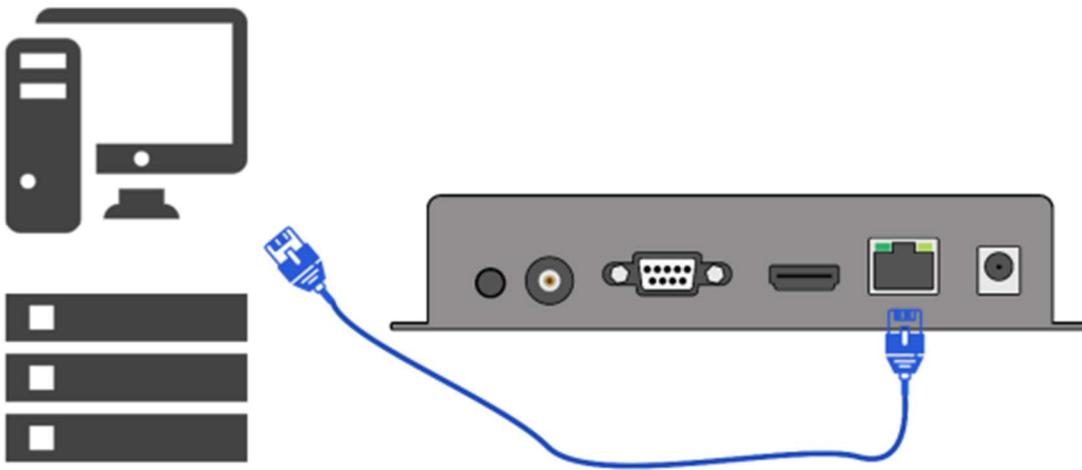
(LP-LAN-UHD265D は HDMI、VGA の同時出力をサポートしていません。ユーザーはいずれかを選択して出力できます)。

▼HDMI ケーブルを使用して、HDMI 出力インターフェースを HDMI ディスプレイに接続します。



### 2.3 デコーダーをユーザーのコンピューターに接続

デコーダーとコンピューターをネットワークケーブルで直接接続します。



### 2.4 WEB ブラウザ経由でデコーダーの設定画面にログイン

デコーダーの初期 IP アドレスは 192.168.0.35 です。

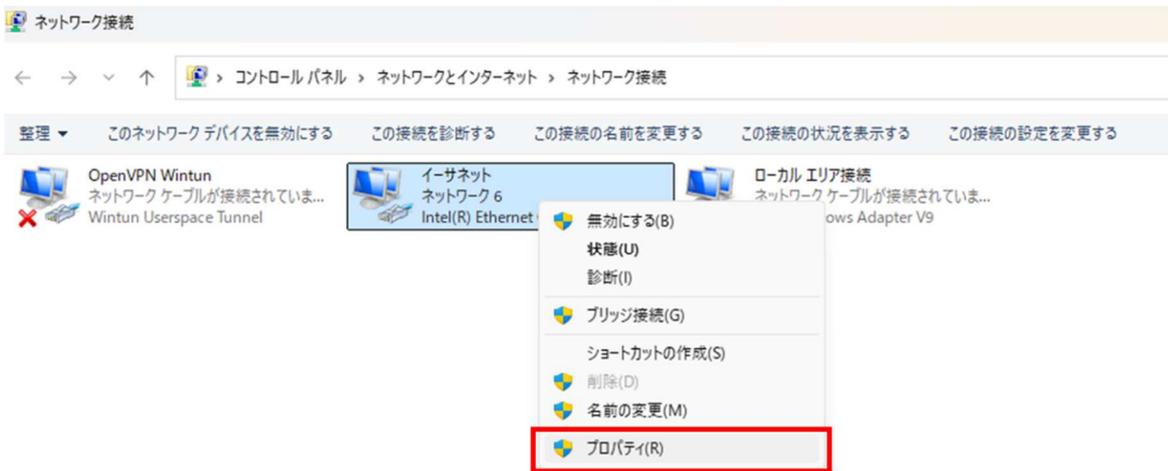
デコーダーと接続したコンピューターの IP アドレスを 192.168.0.XX (XX は 35 以外の数字) に設定する必要があります。

コンピューターの IP アドレスは以下の手順で変更します。

▼ ステップ 1: Windows の検索窓に「ネットワーク接続」と打ち込み、ネットワーク接続の表示をクリックします。



▼ ステップ 2:「イーサネット」を右クリックし出てきたポップアップから「プロパティ」を選択します。

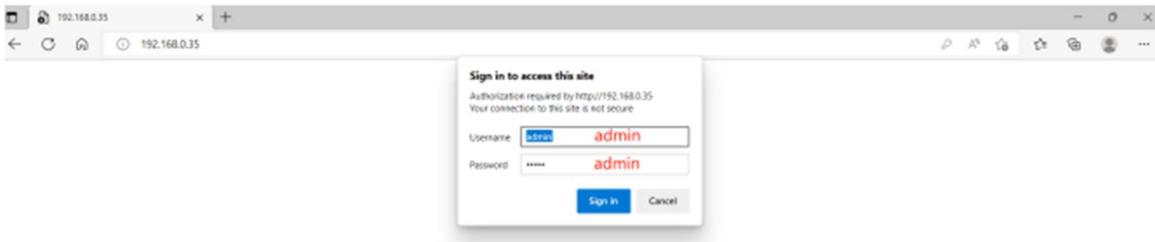


▼ ステップ 3:「インターネット プロトコル バージョン(TCP / IPv4)」を選択し「プロパティ」をクリックします。

画面が切り替わりますので IP アドレスに 192.168.0.XX (XX は 35 以外の 2 から 255 まで任意の数字)を入力し OK をおします。



▼ ステップ4:WEB ブラウザを開き、デコーダーの IP アドレス(デフォルトは 192.168.0.35)を直接入力し、デコーダーのログインインターフェースを開きます。デコーダーのデフォルトのユーザー名とパスワードは admin/admin で、「ログイン」をクリックします。



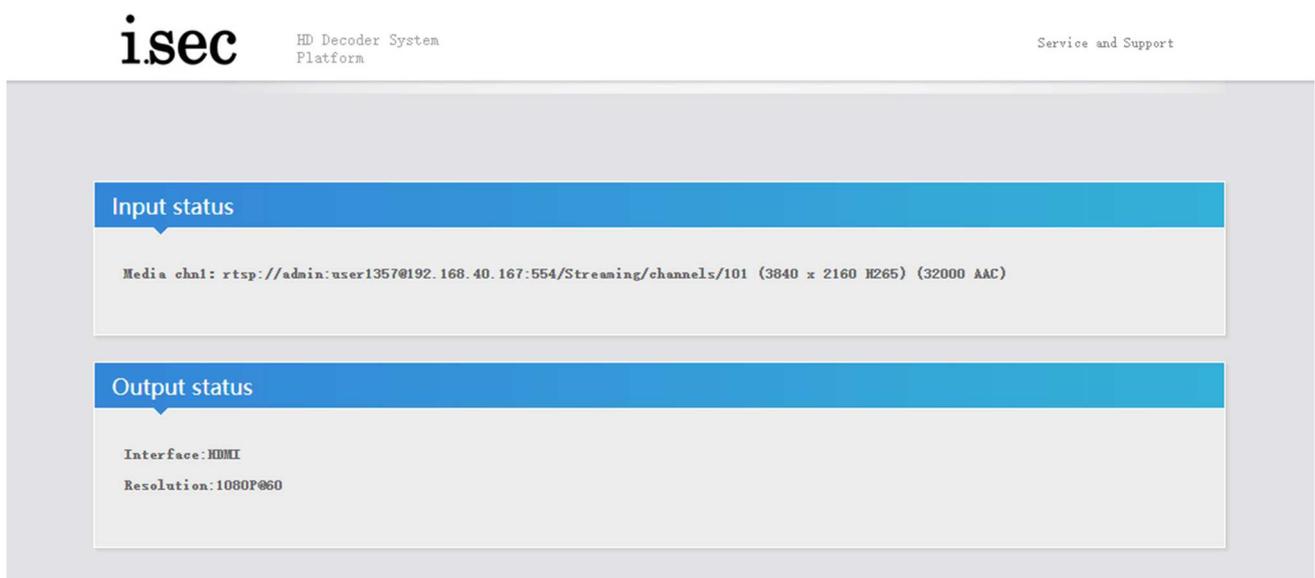
### 3 デコーダーのウェブ制御

ログインするとトップ画面にはステータス画面が表示されます。

#### 3.1 ステータス

Input status:接続している media (IP カメラやエンコーダー) の情報が表示されます。

Output status:出力設定 (出力映像源、解像度) の情報が表示されます。

The screenshot shows the iSec web interface. At the top left is the 'iSec' logo, followed by 'HD Decoder System Platform'. At the top right is the text 'Service and Support'. The main content area has a light gray background and contains two blue header boxes. The first is 'Input status' with a white box below it containing the text 'Media chn1: rtsp://admin:user1357@192.168.40.167:554/Streaming/channels/101 (3840 x 2160 H265) (32000 AAC)'. The second is 'Output status' with a white box below it containing the text 'Interface: HDMI' and 'Resolution: 1080P@60'.

## 3.2 ネットワーク (Network Settings)

デコーダーのネットワーク設定ができます。

デコーダーを接続するネットワークに合わせて IP アドレスや Gateway の情報を設定下さい。

The screenshot shows the 'Network Settings' page in the HD Decoder Configuration Platform. The page title is 'Network Settings'. Below the title is a blue header with the text 'Network settings'. The main content area contains several configuration fields:

- Net type: Ethernet (dropdown menu)
- DHCP: Disable (dropdown menu)
- IP: 192.168.0.35 (text input)
- Netmask: 255.255.255.0 (text input)
- Gateway: 192.168.0.1 (text input)
- DNS0: 192.168.0.1 (text input)
- DNS1: 192.168.0.1 (text input)
- MAC: F4.69.D5.D0.5B.82 (text input)

Below the fields is a 'Set up' button. At the bottom of the page, there is a navigation bar with four tabs: 'Status', 'Network', 'Decoder setting', and 'System'. The 'Network' tab is currently selected. Below the navigation bar, the text 'HD DECODER CONFIGURATION PLATFORM' is displayed.



### Note

変更後はシステムページ(System)からデコーダを「再起動」してください。

### 3.3 デコード設定 (Decoding setting)

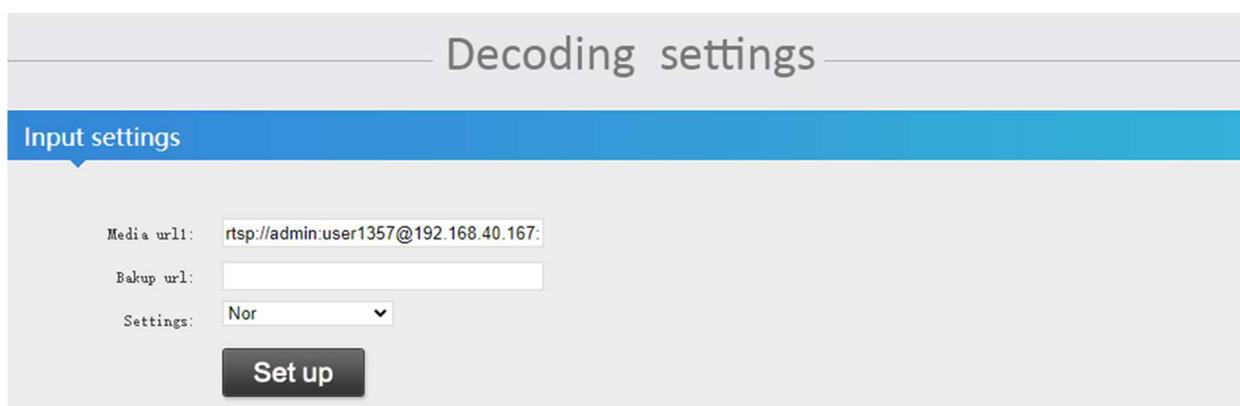
本設定画面ですが、接続する映像源 (IP カメラやエンコーダー) の rtsp 情報の入力や出力の設定を行います。

#### 入力設定 (Input settings)

**Media url1:**デコーダーに接続する映像源の rtsp url を入力します。

(Output setting にて Output windows の数を 2×2 又は 3×3 に設定すると入力できるウィンドウが増えます)

**Backup url1:** Media url1 に繋がらなくなった時のバックアップ url を入力します。



Decoding settings

Input settings

Media url1:

Backup url1:

Settings:

Set up

Output setting にて 2×2 を選択した場合、以下の表示となります。



Input settings

Media url1:

Media url2:

Media url3:

Media url4:

Settings:

Set up

Output setting にて 3×3 を選択した場合、以下の表示となります。

**Input settings**

Media url1:

Media url2:

Media url3:

Media url4:

Media url5:

Media url6:

Media url7:

Media url8:

Media url9:

### 出力設定(Output Settings):

最初に、出力インターフェイスを選択します。

LP-LAN-UHD265D は、HDMI / VGA 出力をサポートします。

**Output type:**出力する映像信号を選択できます。(HDMI、VGA など)

**Audio source:**出力する音源を選択できます。

**Audio out:**音声出力の出力ポートを選択できます。

**Out Size:**出力する解像度を設定できます。

**Output window:**出力する映像を選択できます。(1 画面表示 4 分割表示 9 分割表示)

**Audio volume:**音声のボリューム設定ができます。

**Luma:**映像の輝度設定ができます。

**Contrast:**映像のコントラスト設定ができます。

**Hue:**映像の色彩を設定できます。

**Saturation:**映像の発色を設定できます。

## Output settings

Output type:

Audio source:

Audio out:

Out Size:

Output window:

Audio volume:  [0 - 100]

Luma:  [0 - 100]

Contrast:  [0 - 100]

Hue:  [0 - 100]

Saturation:  [0 - 100]

**Set up**

### 3.4 OSD

▼ OSD:ユーザーがデコーダーにストリームアドレスを入力せず、指定された出力画像を表示したい場合。ユーザーは、OSD セットによって画像をアップロードすることを選択できます。

注:1280 \* 720 jpg のみをサポートします。



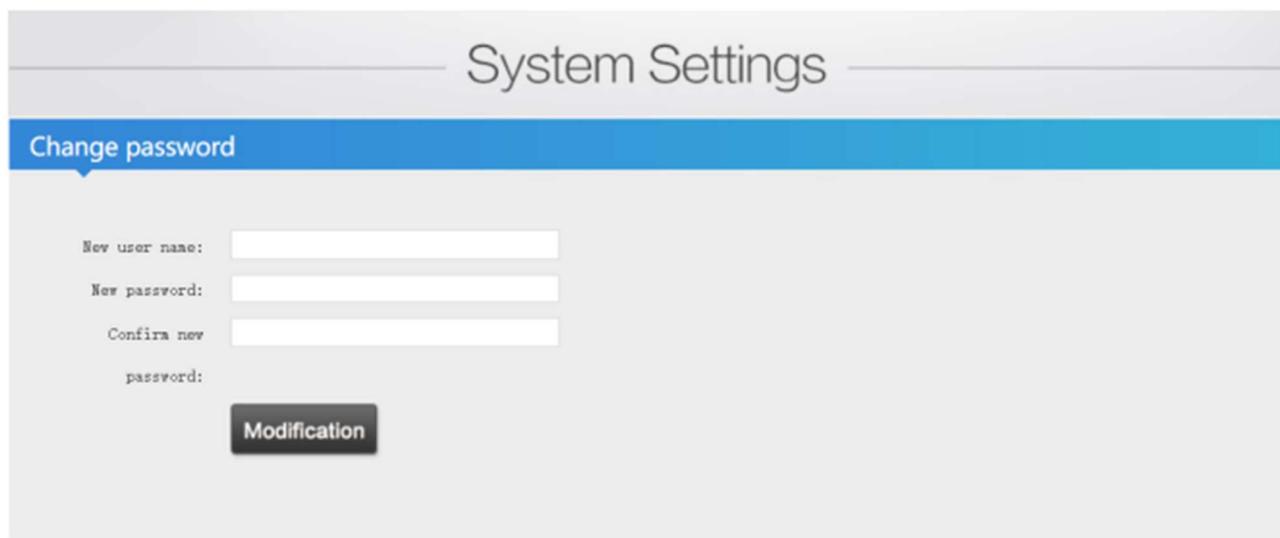
The screenshot shows a web interface for uploading an OSD logo. At the top, there is a blue header with the text "OSD". Below the header, the text "Upload LOGO:" is followed by a file selection button labeled "ファイルを選択" and "選...ん". To the right of the button is an "Upload" button and a note in parentheses: "(only support 1280x720 jpg image)".



### 3.5 システム設定(System Settings)

本設定画面ではパスワードの変更、デバイスのシリアル情報などの確認、工場出荷状態に初期化、再起動、ファームウェアのアップグレードを実施できます。

▼ パスワードの変更 (Change password) :WEB のログインパスワードを変更できます。



The screenshot shows the "System Settings" page with a blue header containing the text "System Settings". Below the header is a sub-header "Change password". The form contains four input fields: "New user name:", "New password:", "Confirm new password:", and "password:". Below the input fields is a "Modification" button.

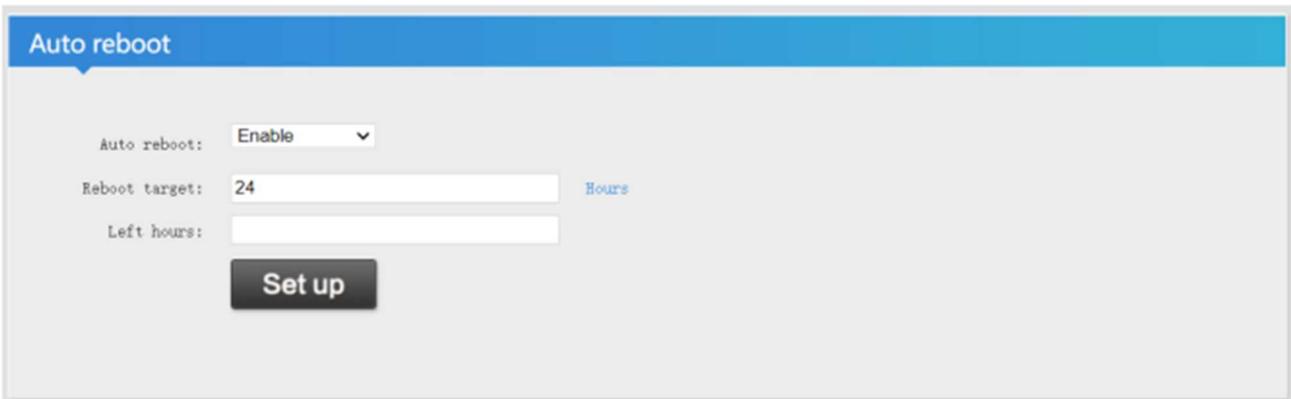
▼ システム情報(System information):デバイスのシリアル番号、ソフトウェアバージョン番号、およびハードウェアのバージョン番号を確認できます。



The screenshot shows a web interface titled "System information". It contains three rows of information:

Device SN:	22060600
Firmware ver:	1.3.4 standard 20220601
Hardware ver:	DEC V230

▼ 自動再起動(Auto reboot):任意の時間ごとに再起動するように設定できますが、必要ない場合は無効にすることもできます。



The screenshot shows a web interface titled "Auto reboot". It contains the following settings:

- Auto reboot: Enable (dropdown menu)
- Reboot target: 24 (input field) Hours
- Left hours: (empty input field)
- Set up (button)

### ▼ 設定のアップグレード(Upgrade settings)

最新のファームウェアを入手するには、弊社までお問い合わせください。

ファイルを取得した後、解凍せずに直接アップロードします。正常にアップロードされたら、デコーダーを再起動します。



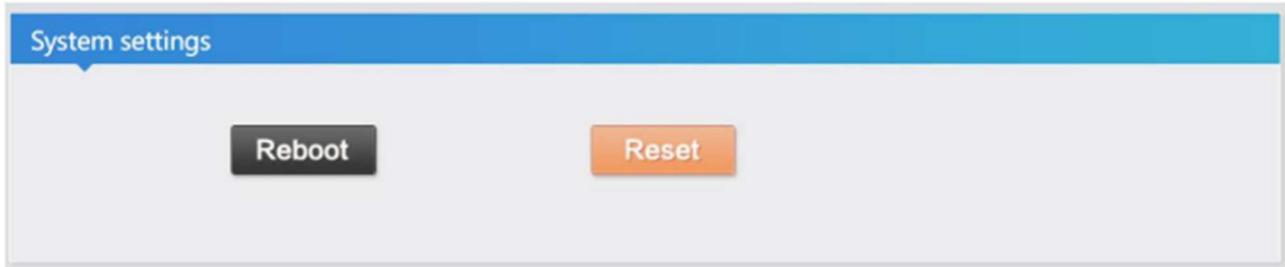
The screenshot shows a web interface titled "Upgrade settings". It contains the following elements:

- Upgrade system: ファイルを選択 運...ん (do not multip uploading, do not power off or refresh the page)
- Upload (button)

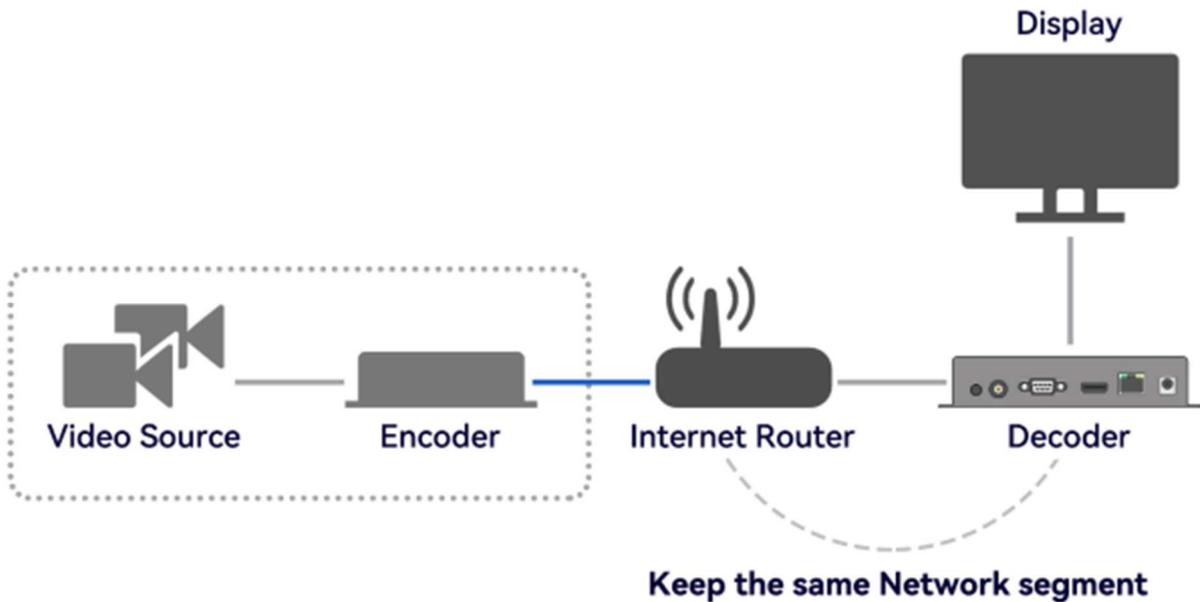
▼ システム設定(System settings):

リセットボタンは、システムの初期化操作に使用します。

再起動ボタンは、デコーダーのリモート再起動に使用されます。



4 デコーダーをインターネットに接続する方法



ステップ 1:ネットワークまたはルーターに接続されている信号ソースの IP を確認します。

例:ルーターのネットワーク IP アドレスは 192.168.10.128 です。

ステップ 2:デコーダーのデフォルト IP192.168.0.35 を 192.168.10.XXX に変更します。ユーザーは、デコーダーとエンコーダーまたはネットワーク信号ソース(IP カメラなど)が同じネットワークセグメントにあることを確認する必要があります。

ステップ 3:デコーダーをユーザーの PC とケーブルで直接接続します。そして、デフォルトの IP アドレス 192.168.0.35 を介して、コントロールページにログインします。操作手順については、3.4 を参照してください。

ステップ 4:ネットワークセットを見つけて、IP を 192.168.10.XXX に、ゲートウェイを 192.168.10.1 に変更してから「セットアップ」ボタンを押し、エンコーダーを再起動します。

ステップ 5:少し待って LCD ディスプレイを確認します。新しい IP が表示されたら、Web を更新して新しい IP でログイン出来ます。

Note :



ユーザーが新しい IP でログインできない場合、Pls はルーターの DNS を確認してください。次に、デコーダーをリセットします。上記の手順に従って web に再ログインし、IP、ゲートウェイ、DNS を変更します。

## 5 デコーダーでストリームアドレスを入力する方法

Decoding settings

Input settings

Media url:

Backup url:

Settings:

Set up

デコーダーは、HTTP、RTSP、RTMP、UTP、UDP / RTP、SRT プロトコルをサポートしています。

以下は、各プロトコル形式の一例です

http://192.168.0.31:8000/main

rtsp://192.168.0.31:554/main

rtmp://192.168.0.35/live/live

udp:// @ 232.255.42.41:1234

rtp:// @ 232.255.42.41:1234

SRT サーバー・モード (パスワードなし)

srt://@:7120?mode=listene

srt://192.168.0.31:7120

**暗号化されたストリームの例:**

rtsp://username:password@192.168.0.31:554/main

リスナーモード: srt://192.168.0.31:7120?passphrase=password

通話モード: srt://@:7120?mode=listener&passphrase=password

上記のストリームアドレスを Media Url1 ボックスに直接入力し、[セットアップ]をクリックしてデコーダーを再起動します。

IP カメラを接続する場合、RTSP 接続をご使用下さい。

RTSP 接続に必要な RTSP URL は IP カメラ製造元ごとに異なりますので IP カメラメーカーにご確認下さい。

例: HIKVISION 製のカメラ

**rtsp://カメラ ID:カメラパスワード@カメラ IP アドレス : 554/Streaming/channels/101**

カメラ ID が admin

カメラパスワードが user1357

カメラ IP アドレスが 192.168.40.167

の場合以下のようになります。

rtsp://admin:user1357@192.168.40.167:554/Streaming/channels/101

Dahua 製の IP カメラの場合

**rtsp://カメラ ID:カメラパスワード@カメラ IP アドレス:554/cam/realmonitor?channel=1&subtype=1**

▼ 多重化されたストリームアドレスを出力したい場合は、pls は 2 \* 2 チャンネル出力または 3.3 チャンネル出力を選択してください。

入力設定バーに 4 方向または 9 方向のアドレス入力ボックスが表示されます

### Output settings

Output type: HDMI

Audio source: None

Audio out: HDMI

Out Size: 1080P@60

Output window: 1

Audio volume: 2 x 2

Luma: 50 [0 - 100]

Contrast: 50 [0 - 100]

Hue: 50 [0 - 100]

Saturation: 50 [0 - 100]

Set up

### Input settings

Media url1: rtsp://192.168.0.31:554/chn1

Media url2:

Media url3:

Media url4:

Media url5:

Media url6:

Media url7:

Media url8:

Media url9:

Settings: Nor

Set up

#### Note



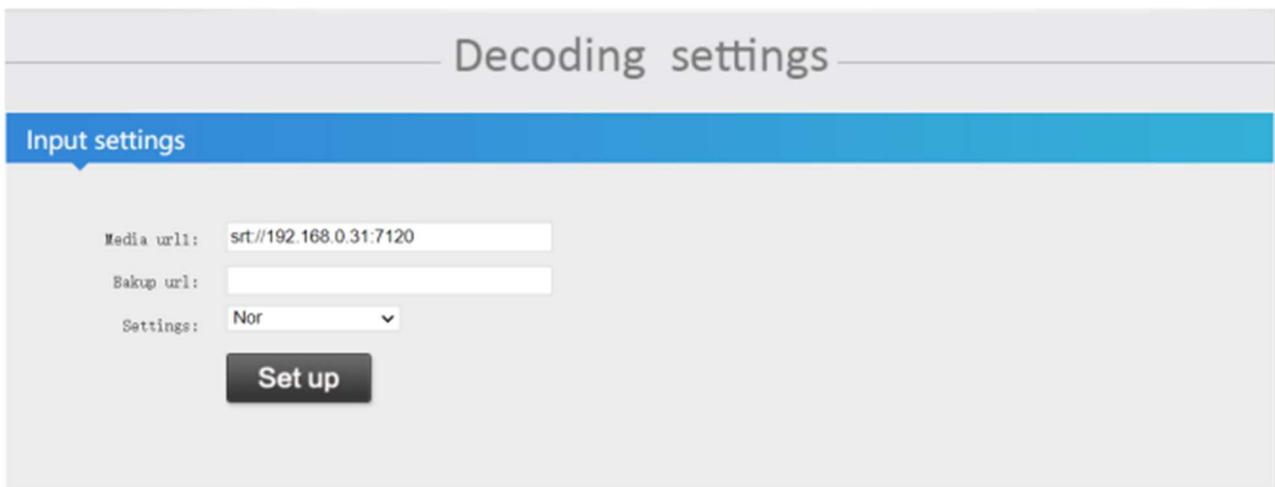
- 1.入力ストリームの解像度が 4K の場合、1 チャンネルのデコードのみがサポートされ、出力解像度は最大 4K@30hz をサポートします
- 2.入力ストリームの解像度が 1080P の場合、4 チャンネルのデコード出力をサポートできます。
- 3.入力ストリーム解像度が 720P の場合、9 チャンネルのデコード出力をサポートできます。

## 6 デコーダーで SRT を設定する方法

デコーダー ストリーム アドレス定義:

エンコーダーが SRT の Listener モードとして設定されている場合、デコーダーに入力される SRT 形式は **srt://ip:port**(暗号化されていない)または **srt://ip:port?passphrase=password**(暗号化されている)です。

ユーザーはアドレス(例:srt://192.168.0.31:7120)をコピーして、デコーダーに貼り付けることができます。次に、「セットアップ」ボタンをクリックしてデコーダーを再起動します



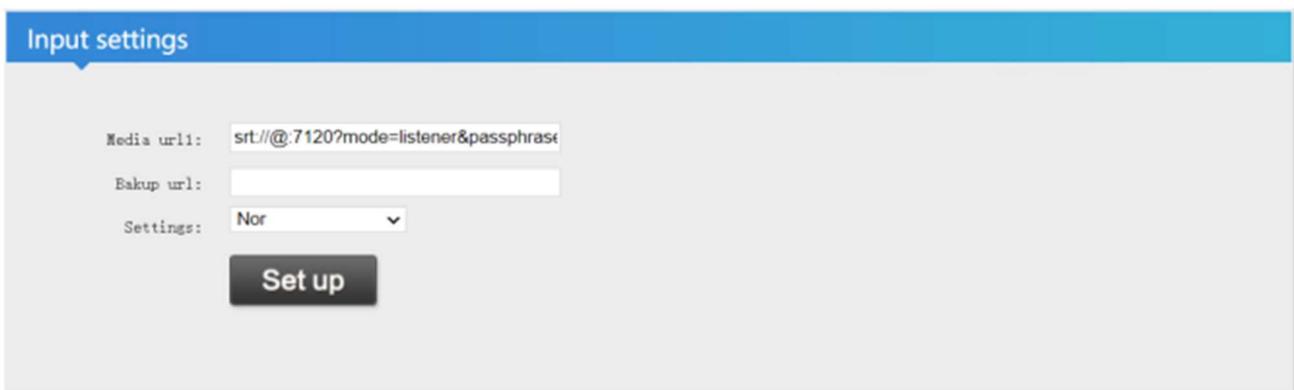
The screenshot shows a web interface titled "Decoding settings". Under the "Input settings" section, there are three input fields: "Media url:" with the value "srt://192.168.0.31:7120", "Backup url:" which is empty, and "Settings:" with a dropdown menu set to "Nor". Below these fields is a dark grey button labeled "Set up".

エンコーダーが SRT の Caller モデルとして設定されている場合:

暗号化されていない: **srt://@:p ort?mode=listener**

暗号化されている: **srt://@:p ort?mode=listener& passphrase=password**

ユーザーはアドレス(例:srt://@:7120?mode=listener&passphrase=1234567890123)をコピーして、デコーダーに貼り付けることができます。次に、「セットアップ」ボタンをクリックして、デコーダーを再起動します



The screenshot shows the "Input settings" section of the interface. The "Media url:" field contains the text "srt://@:7120?mode=listener&passphrase=". The "Backup url:" field is empty, and the "Settings:" dropdown menu is set to "Nor". A dark grey "Set up" button is located below the fields.